

SDGs とは？

9 産業と技術革新の基盤をつくろう 目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう

災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう

世界では、約 37 億人の人びとがインターネットにアクセスできません。



SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

3 すべての人に健康と福祉を 認知症地域支援推進員のつばやき 40

地域のチカラの見せどころ

先日、認知症状に悩みながらも一人暮らしをつづけておられる女性の方のお宅に訪問する機会がありました。朝いちばんでお電話があり「頭がおかしくなっちゃって」と沈んだ声でした。心配になってすぐに行きましたが、すでにご近所の住民の方が来ていました。テレビのリモコンが使えず困っていたようです。あれやこれやとご本人に代わって電気屋さんや修理の手配をしていただいているところでした。お互いに自己紹介をしながら情報交換をしました。不安に感じたときに頼りにできる、地域のチカラ、素晴らしいと思いました。SOS を発信できる力があれば、何とかあります。

2025 年には、65 歳以上の 5 人に 1 人が認知症を抱えていると予測されています。あと 4 年後のお話です。もうすぐです。認知症の方は、出来ないことが増えてくることで情けない自分と誇りのある自分の中で揺れ動いています。毎日使っていたテレビや洗濯機でさえも突然使い方が分からなくなったり、迷ったりすることが起きてしまいます。

そんな時にさりげなくサポートできるなんて素敵なことと思いませんか？ 地域で暮らし続けるためにも認知症の正しい理解をもとにしていきましょう！

私たちはここにいます！

認知症地域支援推進員配置施設

- 地域包括支援センター ☎68-8941
- 利根町保健福祉センター ☎68-8291
- 複合施設 響 ☎61-8500
- 介護老人保健施設もえぎ野 ☎84-6081



5 ジェンダー平等を実現しよう 「女性に対する暴力」

男女共同参画ってなあに？ Part 92

「女性に対する暴力」～ドメスティック・バイオレンスについて～



女性に対する暴力について

「女性に対する暴力」には、DV、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などがあり、女性の人権を著しく侵害するものです。今回はその中でも、「DV (ドメスティック・バイオレンス)」について考えます。

DV は、配偶者や恋人など親密な関係にあるまたはあった者から振られる暴力のことです。殴る・蹴るなどの「身体的暴力」だけでなく、無視する・大声で怒鳴るなどの「精神的暴力」、外出させない・交友関係を制限するなどの「社会的暴力」、生活費を渡さないなどの「経済的暴力」、性的行為を強要するなどの「性的暴力」とさまざまな形態があります。

また、暴力の原因としては、夫が妻に暴力を振るうのはある程度は仕方がないといった社会通念、妻に収入がない場合が多いといった男女の経済的格差など、個人の問題として片付けられないような構造的問題も大きく関係しています。男女が社会の対等なパートナーとして様々な分野で活躍するためには、その前提として、女性に対する暴力は絶対にあってはならないことなのです。

パートナーとの間でこんなことが起きていませんか。

- 配偶者 (パートナー) は
- ・気に入らないことがあると、暴力を振るう
  - ・その原因はあなたにあると言う
  - ・暴力をちょっと手が出ただけだと軽視している
  - ・あなたがどこで何をしたか、いちいち報告をさせる

新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛や休業などにより、DV の増加・深刻化が懸念されております。「自分がされていることは、もしかして DV ?」と思ったら、ひとりで悩まずに専門機関や警察などへ相談してください。

▶ 茨城県女性相談センター (茨城県配偶者暴力相談支援センター)

- ・電話番号 (相談専用) : 029-221-4166
  - ・相談時間 平日 : 9 時 ~ 21 時 土・日曜日、祝日 : 9 時 ~ 17 時 ※ 年末年始 (12/29 ~ 1/3) を除く
- 相談は無料で秘密は守られます。匿名での相談も可能です。

問い合わせ先 政策企画課 政策企画係 ☎68-2211 (内線 333)

10 人や国の不平等をなくそう 「喜怒哀楽を表現する手話」

福祉コラム ~手話でつながる~ Vol. 3

喜怒哀楽を表現する手話【かなしい】

手話は、目で見える言語です。

喜怒哀楽を表現する場合、動作の意味を知ること、より一層の気持ちをのせて相手に自分の思いを伝えることができます。

「かなしい」

指を目のあたりから下方向に動かします。

【動作の意味】

かなしくて目から涙がこぼれ落ちる様子です。



問い合わせ先 福祉課 社会福祉係 ☎68-2211 (内線 128)